

〈食農ネット〉首都圏地域研究会から 玉川上水を歩きました

東京・調布市立第三中学校 福田 恵一

「食農教育」の読者が、ホームページとメールマガジン、研究会で交流する「地域に根ざした食農教育ネットワーク（略称・食農ネット）」山形、新潟、徳島、鹿児島に続き、昨年、「首都圏地域研究会」が結成され、活動を続けています。第一回研究会は東京学芸大学の木俣美樹男さんのお話と附属環境教育実践施設の見学、第二回は遠藤正さんの勤める八王子市立田木西小学校で「春の七草の寄せ植えと竹炭づくり」を行いました。ここでは、第三回研究会の案内役をつとめた福田先生に、そのもようをレポートしていただきました。（編集部）



羽村取水堰は柔構造になっている

大地に水を送る
知恵をたどる

二月三日（土）の第三回研究会は、私のつたない案内で、羽村・拝島間の玉川上水歩きをやってきました。まず、羽村駅東口すぐの五の神社社内にある「まいまいずの井戸」を見て、台地上の水の得にくさを確認。

そこから、多摩川北岸の段丘を二段下りながら、取水堰に行つて、堰の役割や構造（大水の時、破壊を免れるために主要部分以外を流してしまふ）、甲州流治水術（水勢を弱め、堤防を守るための雁行堤だし）などを見ました。

羽村は、江戸から四〇km以上はなれた台地上の地点。一般に、大河南の下流・沖積平野は、水田の適地と考えられますが、それは間違い。平野では、一番低いところを流れる川の水を田んぼに入れることができせん。また、逆に、洪水が起されば、すぐに氾濫原

になってしまふ。つまり、平野に田んぼを作るためには、平野部よりかなり上流の高い地点から用水を引いたり、よけいな水を水路で海に出さなくてはなりません。そのためには、その



田村分水の取り口

川全体を支配する大きな権力が不可欠、したがって、大河南流域の水田開発は少なくとも戦国以降、武蔵野台地に引水する玉川上水は、その意味でも、すぐれて「江戸時代」的なのです。

そして、いよいよ崖上り、私たちは用水にそって第一段目の崖を登ります。すると、しばらく深く掘ること、でつてきていた用水が、しだいに掘る勾配を、台地上の勾配に合わせて浅くしてゆき、ほんの1kmほどで、台地の上にちゃんと出てくる。玉川上水はこうやって崖を登るのです（ここがいちばんすばらしいところだけど、説明が難しい）。

次は田村分水。用水からは多くの分水が出て、周辺の村々の生活用水や、水車の動力源として利用されました。最初の分水である

田村（福生）分水も酒造家である田村家の水車を回していました。

そこから拝島駅まで行つて、殿ヶ谷分水、拝島分水取水口を見ます。殿ヶ谷分水は玉川上水が初めて北側（多摩川とは反対側）に出す分水です。ということは、玉川上水は、羽村の堰からたった五kmほどで、崖を三段上がり、すでに台地のほぼ中央にたどりついているのです。このあと、玉川上水は武蔵野台地の一番高い部分の流れ、南北に多くの分水を出し、それにそってたたいたし、台地上の新田にはさすがに田んぼを作るほどの水は送れず、ほとんどが畑新田。用水は飲み水や生活用水に使われました。と、ここまで。夏ならこ

食育ビデオシリーズ

農文協

東京都港区赤坂7-6-11
TEL03(6600)1114
FAX03(6600)1137



子どもたちに伝えたい朝食の大切さ、食べものの選び方、地域の食文化の3つのテーマを子ども目線でわかりやすく描く。

全3巻 VHS・DVD ● 31500円

食・からだ・くらしの探検

1「基本編」食事バランスガイドって何？
2「地域で実践編」私たちの食事バランスガイド
3「大人の実践編」メタボリックシンドロームを防ぐ食事バランスガイド



活用を！
学校での授業など、解説。食育イベント、料理教室、食生活改善に生かす方法を、楽しく

VHS 全3巻 各20分
DVD 全1枚（3巻分収録） ● 31500円
監修・早瀬仁美

食事バランスガイド
で健やかに

雑誌読者がインターネットと研究会で交流する 地域に根ざした食農教育ネットワーク



〈食農ネット〉2006年
全国フォーラムのようす。
左はホームページ。



を主催する
フォーラム
に一回全国
信したりすることができ
る。メルマガ会員も募集中。
http://syokunou.net/
野道弘氏
(文教大学
教授。前・
文部科学省
主任視学
官)。一年
コメントしたり、情報を発
信したりすることができ
る。メルマガ会員も募集中。
を主催する
フォーラム
に一回全国
信したりすることができ
る。メルマガ会員も募集中。
http://syokunou.net/

これから残堀川との交差点まで行って「逆サイホン」構造で、川の下をくぐる伏越を見るところですが、きょうは省略。
水力がささえた産業、暮らし
五日市線で熊川駅に出て、明治期に作られた熊川分水をたどります。この時期(分水開削時)になると分水は、水車の動力源としての要求が強くなり、製糸、酒造などの工場が分水をひきこみ水車を回していました。分水のあちこちに水車用には深く溝をきったあとも見られます。そのまま約五分で熊川分水はドウドウ橋(台地上から直接滝のよう造で、川の下をくぐる伏越)に多摩川に流れ込む)で多摩川に落ちます。
その後、その分水をひく最大の力となった石川酒造(工場内に「玉川上水熊川分水」の碑もたっています)にもどり、地ビールでの反省会となりました。
西多摩(羽村)をはなれて二年たつてしまいました。が、玉川上水のすごさがなくなったわけではないので、授業では取り上げたいです。また、私は調布に勤めるものとして、新しい地元の教材を発掘せねば、とも思っています。

参加者の感想から
二月三日は、大変お世話になりました。ありがとうございます。節分、暦のうえで、季節を分ける日というようですが、この日は、冬もわりと感じる暖かい一日でした。青梅線、羽村駅をおりると、くねくねしたオプジェが迎えてくれていました。なぜ? と思います。集めてすぐ、まいまいの井戸」を見て納

「地域に根ざした食農教育ネットワーク」とは

(1) 土に根ざした食農
(2) 元気な学校・地域づくりを
実践的にすすめる全国ネットワーク
組織で、二〇〇五年七月に結成された。代表委員は嶋野道弘氏(文教大学教授。前・文部科学省主任視学官)。一年に一回全国フォーラムを開催する。

ほか、日常的にはホームページとメールマガジンで食農教育・食育の活動事例を紹介したり、教材づくりや行政・団体・企業による関連イベントやサポート情報を提供している。

1 学校農園で
いきいき農業体験
千葉県我孫子第二小学校 農家を先生に、田畑を借りた「学校農園」での本格的なイネづくり・野菜づくり実践。35分
2 生命を学ぶ
わくわく飼育実践
長野県伊那小学校 クラスで取り組む子豚飼育。「生命の大切さ」「生きる力」を切実に感じ取る実践。48分
3 学校田で
おもしろ稲作体験
石川県木場小学校 アイカモ稲作の実践をパソコンで全国に発信。広がる総合学習。30分



ビデオ 農業体験で
「総合的な学習の時間」
をつくるシリーズ
全3巻 VHS
● 揃31500円

農業体験を軸に地域と結んで「総合的な学習の時間」をつくる「学校関係者から、広く父母、地域の食農教育応援団に向けて、その構想や具体的な進め方を事例を通して紹介。

農文協

東京都港区赤坂7-6-11
TEL03(6400)1141
FAX03(6400)1107